

## 研究内容の概要

※ 該当する部分を■にして下さい。■その他の場合は（ ）内に内容を記載して下さい。

|  |  |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 介入研究（医薬品・医療機器を使用する） <input checked="" type="checkbox"/> 介入研究（医薬品・医療機器を使用しない）<br><input type="checkbox"/> 観察研究 <input type="checkbox"/> ヒトゲノム・遺伝子解析研究 <input type="checkbox"/> その他（ ）  |  |
| 研究課題名  | 小児挿管困難患者に対する患者オーダーメイドシミュレーターの有用性と術前気道確保シミュレーションの有用性の検討   |
| 責任者所属・氏名   | 所 属：集中治療部<br>研究責任者名：金澤伴幸   |
| 使用する医薬品<br>医療機器等   | <input type="checkbox"/> 使用あり <input checked="" type="checkbox"/> 使用なし<br>名称：<br>本研究対象疾患に対する薬事承認 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> その他（ ）<br>保険適応 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> その他（ ） |
| 侵襲の有無  | <input checked="" type="checkbox"/> 侵襲あり <input type="checkbox"/> 軽微な侵襲あり <input type="checkbox"/> 侵襲なし<br>（選択理由： CT撮影 ）   |
| 介入の有無  | <input checked="" type="checkbox"/> 介入あり <input type="checkbox"/> 介入なし<br>（選択理由： CT撮影 ）  |
| <p>1) 研究内容</p> <input checked="" type="checkbox"/> 岡大単独研究<br><input type="checkbox"/> 多施設共同研究<br><input type="checkbox"/> 岡大主管 <input type="checkbox"/> 他施設主管(主管施設： )  |  |
| <p>2) 研究について（研究の意義・目的、方法、企業からの資金を用いるか・将来を含めて特許権及び経済的利益を生み出すか等について簡明にご記載下さい）〔400字程度〕</p> <p>近年、換気・挿管困難に対する治療として日本麻酔科学会からガイドラインが発表されている（J Anesth 2014）。ガイドラインは主に成人に対し、予測困難な気道確保困難、を対象に Kheterpal のモデルを一部改変した予測因子などから作成されている。しかし小児では、先天性疾患による気道の解剖学的異常による挿管困難が術前から判明している疾患が多くあり、それらに対し明確に定められた気道確保ガイドラインはない。小児の挿管時の低酸素を回避するために、シミュレーターを用いた挿管トレーニングの有用性を示す研究はあるが小児の挿管困難症に対するシミュレーションを検討した研究はない。その理由は、挿管困難症を再現するシミュレーターが存在しないことである。近年、3D画像（CT,MRI）、3Dプリンターなどの発達から患者個々の解剖に合わせたシミュレーター作成の可能性が広がっているが、その作成・及び有用性を検討した研究はない。術前から挿管困難症が判明している小児患者に対し、患者個々の解剖を再現するシミュレーターが作成できれば、術前に気道確保のシミュレーションを行い、どのような戦略でマスク換気・挿管を行えば安全に気道確保できるかを検討することができる。シミュレーションの結果をもとに実際の麻酔導入を行うことで、患者が低酸素に陥るリスクを下げる、もしくはなくすることができるかもしれない。</p> |  |
| <p>3) 試料・情報について</p> <p>使用する試料(既存試料か新たに試料を採取するか)<br/> <input type="checkbox"/> 資料は使用しない</p> <p>使用する情報(既存情報か新たに情報を収集するか)<br/> <input type="checkbox"/> 既存情報以外も新たに収集し用いる         </p>   |  |

4) 対象疾患及び研究対象者

対象疾患名：( 挿管困難症 )

■患者 □健常者 □その他 ( )

5) 研究フロー図

※簡単に記載して下さい。

